



2021年9月18日(土) 10:30~12:15

鶴岡市先端研究産業支援センター レクチャーホール

(鶴岡市覚岸寺字水上246-2) ※オンライン併催

参加費無料

サイエンス
キット
プレゼント

《来場者先着50セット》

申込締切：9月13日（月）

来場、オンラインともに完全事前予約制です。チラシ裏面の申込書に必要事項をご記入の上、お申込みください。来場者定員は70名、オンライン定員は30名とさせていただきます。

10:35～ 講話1 「まちづくりはチャレンジ諦めずに続けること」
NPO法人公益のふるさと創り鶴岡 常務理事 阿部 等 氏

11:15～ 講話2 「知育・サイエンスを通じたひとづくり、まちづくり」
鶴岡高専 創造工学科 化学・生物コース 教授 上條 利夫

12:00～ パネルディスカッション

講話1・2の講師2名が、参加者のみなさんと一緒にまちづくりについて考えます。(質疑応答含む)

問合せ・申込先

鶴岡高専技術振興会 (公財)庄内地域産業振興センター内

TEL:0235-23-2200 FAX:0235-23-3615

後援：山形県、鶴岡市、公益財団法人庄内地域産業振興センター

「まちづくりはチャレンジ諦めずに続けること」

NPO法人公益のふるさと創り鶴岡 常務理事 阿部 等 氏

私たちは、平成13年より中間支援組織として、鶴岡市および近郊のNPOや市民活動を進めているグループへの支援、地域づくりに関わっている団体の相互ネットワーク化を推進しています。また、自らも山王ナイト[デイ]バザールや内川の藻刈りと環境調査、シェアオフィスの運営などを行っており、市民参加型のまちづくり事業を実践し、NPOや市民活動の活性化を目指すなかで、市民一人一人の自立を推進することを目指しています。最近始めた活動としては、ケヤキの森(藤沢)活用、子ども達の放課後活動づくり、アートイベント運営などがあります。この市民サロンでは、これまでの経験や失敗から、皆さんと一緒にまちづくりに一歩踏み出すためのヒントをお伝えしたいです。

「知育・サイエンスを通したひとづくり、まちづくり」

鶴岡高専 創造工学科 化学・生物コース 教授 上條 利夫

庄内地域には、人口規模に対して多くの高等教育機関があります。この地域では、高等教育機関と地域がいろいろな形でつながっています。鶴岡高専では、学校全体の取り組みとして、園児・児童・生徒たちを対象にした「知育」や「科学教育」として、出前実験や科学フェスタなどを実施しています。多くの人々に科学の楽しさを知ってもらいたい、身近な科学に興味を持ってもらいたい、という想いで継続して実施してきました。このように庄内地域の人々は、幼少から日常的に科学に触れるチャンスが多くあります。新しいことを学ぶ体験と喜び、そこから生まれる前向きな行動。この市民サロンでは、サイエンスキットを使って科学について学び・体験しながら、より一層サイエンスを身近に感じることができるまちづくりについてお話したいと思います。

市民サロン2021 鶴岡 申込書

申込日／令和3年 月 日

来場聴講 オンライン聴講

※希望する方へ○を付けてください。

氏名	フリガナ	
お勤め先	会社・事業所名	所属・役職
ご住所	〒	
	TEL ()	FAX ()
	E-mail @	

- ◎受講申込者が多数の場合は、お手数でもこの用紙をコピーしてお使いください。
- ◎オンライン聴講を希望された方には、別途聴講方法をE-mailにてお送りいたしますので、必ずE-mailをご記入ください。（受信設定をしている方は、@tsuruoka-nct.ac.jpが受信できるよう設定をお願いします。）

【ご記入いただいた情報の取扱いについて】

この申込書にご記入いただいた情報は、今回の講座を受講するために必要な事務連絡等に使用するとともに参加者名簿（記録用・講師用）の作成に使用させていただきます。また、「法令等で要求された場合」を除き、第三者に開示・提供いたしません。

【新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する方針】

新型コロナウイルス感染症の拡大防止と受講者の健康・安全を考慮し、以下の方針により市民講座を開催します。

- ①会場内の備品・設備のアルコール消毒を徹底します。
- ②受講者の座席は間隔を広げて配置します。
- ③会場の入口にアルコール消毒液を配置します。
- ④スタッフはマスクを着用します。受講者の皆様にもマスクの着用をお願いします。

※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、オンラインのみでの開催となる場合がございます。その場合は、こちらからご連絡させていただきますので、必ずご連絡先（TEL、FAX、E-mail）をご記入ください。